



ニュージーランド DAY 8 to 10

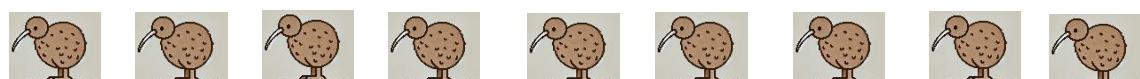
～DAY8～

今日は ESOL の授業で引き続き Kit 先生から英語を学びました。こちらの発言に対して不自然な箇所があればその都度教えて下さります。

2 時間目からの ESOL の授業では水曜日に迫った Science Presentation(科学の発表)の準備に取り掛かりました。厚木高校のヴェリタスの授業で行っている研究をまとめ、英語で現地校のバディに伝える予定です。何をどのように伝えるかは出国前に様々な準備をしてきました。この時間には Kit 先生に英語で発表し、不自然なところはないか確認してもらいます。

2 年生は個人での発表、1 年生はペアもしくはグループでの発表です。各自準備ができたら廊下で待機されている Kit 先生のところへ発表をしにいきます。見てもらったあとは教室へ戻ります。多くの人が満面の笑みで戻ってきました。きっと褒められたのでしょうか。Science Presentation が楽しみです。

そして ESOL の授業のあとはバディのクラスへ。行ってらっしゃい！



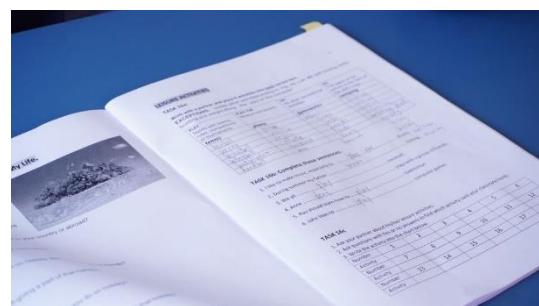
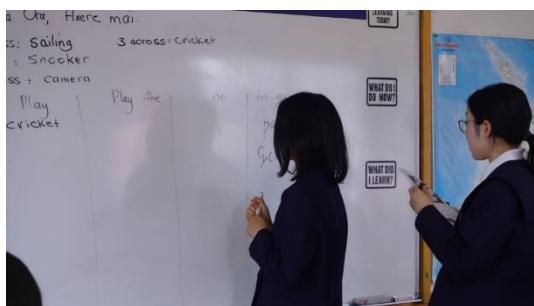
～DAY9～

まずは朝の外の様子をお届けします。今日は天気も良く、バスケ日和です。気づけば一人、また一人とバスケットプレイヤーが増えています。



そして ESOL の授業から始まりました。まずはニュージーランドの伝承・神話から。(ここからは参加生徒からの伝承です) マウイが海に出て釣りをしていると何か手ごたえを感じました。マウイが釣りあげようとしてもなかなかあがらないので近くにいた兄弟も助けてくれます。そして釣りあげてみるとそれはとても大きな魚。兄弟が食べるために切りました。マウイはその魚を海に返そうと言い、返すとその魚は北島(オークランドがある島)になりました。北島にある湖はその切られた跡だそう。

では日本はどうでしょう。日本の神話を Kit 先生に伝えます。ひとりの生徒は「かぐや姫」を伝えたそうです。

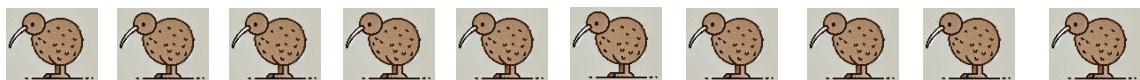


そして神話の次は「コロケーション」を学びました。コロケーションとは複数の単語のつながりのことを指します。例えば「風邪」に続く言葉をつけると「風邪をひく」と言いますし、「薬」は「薬を飲む」と言いますね。このように使われる単語によってつながる言葉が変わるのは英語も同じです。

では、英語のコロケーションを確認しましょう！・・・・というところで緊急のベルが。安心してください、訓練です。先週は屋外への避難訓練がありましたが、今日は“LOCK DOWN”、外に不審者がいて部屋の中で自分の身を守る訓練のことを指します。日本だとあまり経験のない避難訓練で緊張が走りましたが、安全が確認されたようで無事に訓練は終わりました。

そして ESOL の授業の後はバディとの授業です。バディも慣れてきたようで、Hi!という挨拶とともに各教室へ。行ってらっしゃい！





～DAY10～

いよいよ Rutherford College で過ごす最後の日。少し肌寒く感じる朝でした。

まずは Kit 先生による ESOL の授業。最後に教えてくれたのは英語での感謝の伝え方です。手紙にしてホストファミリーやバディに感謝を伝えます。Thank you カードはうまく書けたでしょうか。このあとやってくる最後のバディとの時間。そして最後のホストファミリーとの晚餐。気持ちが伝わるといいですね。



ESOL の授業の最後には Kit 先生にお礼の言葉を伝えました。ありがとうございました！



そして ESOL の授業の後はお世話になったバディを招いて Pizza lunch がありました。楽しく過ごしました。Rutherford College での思い出話に花を咲かせ、あっという間のランチタイムでした。



ランチタイムの後は Rutherford College での学習の集大成となる「Atsugi Science Presentation」がありました。厚木高校での学びを英語でまとめ、バディに聞いてもらいました。緊張が垣間見える発表でしたがしっかりと発表できました。聴衆のバディたちは大きくうなずいたり、時には英語のクイズを出してくれたりしました。



発表後には最後の歓談の時間。感謝の気持ちを伝えあいました。

Presentation を終え、次は Certificate Present (修了証書授与式) がありました。一人ひとりに修了証書が渡され、Rutherford College の学びを修了しました。



ここまでお世話になった先生方、生徒の皆さん、コーディネーターさん、本当にありがとうございました。



最後に、お世話になった現地コーディネーターさんにもお礼を伝えました。



授与式のあとは各ホームステイ先へ。
ホストファミリーとの時間を楽しんできてくださいね。

